

漢字の読み書き

学習日
／

① 次の一線部の漢字の読みがなを書きなさい。

□① 友人と公園で遊ぶ。

□② クラスで討論をする。

□③ 郵便物を届ける。

□④ 新しい学説を唱える。

□⑤ 川の水の豊かで尽きることのない動きに魅了されたことがありますた

〈北海道〉
〈北海道→裁量〉

□⑥ 皆に是非を問う。

□⑦ 哀愁のあるメロディー。

□⑧ 便宜を図る。

□⑨ 身を潜める。

□⑩ かかとが擦れる。

□⑪ 聴衆が多い。

□⑫ 濃霧が立ちこめる。

□⑬ 脈絡のない話。

□⑭ 輝きを増す。

□⑮ 風船が膨らむ。

〈青森→前期〉

□⑯ 皆で卒業文集を編む。

□⑰ 名残惜しそうに場を離れる。

□⑱ 水を碎く。

□⑲ 微妙な差がある。

□⑳ 全校生徒の模範となる。

〈青森→後期〉

□㉑ 遠くの山を眺める。

□㉒ 機械を上手に操る。

□㉓ 主人公の特徴を誇張して表現する。

□㉔ 美しい音楽に陶酔する。

□㉕ 不慣れな教科書へ目を落とした。

□㉖ 傍において始終かばつてくれるというやり方ではなく…

□㉗ 花は、花粉の媒介者である昆虫にたいして、自分の色や匂いを伝達する…

□㉘ この一〇年で携帯電話、インターネットが急速に盛んになり…。

□㉙ おばあさんには席をゆずる度胸なんかあるはずがなかつた。

□㉚ 改札へ向かうホームの先を、トボトボという感じで歩いている…

□㉛ 西部やメキシコを舞台にした子供向きの冒険活劇

□㉜ その度に、「ぱちり何だ。」とか、「何があるの?」と問い合わせないようにして…

□㉝ コルネイ・チュコフスキイというロシアの著名な児童文学者が…

□㉞ 児童文学者ならではの鋭く、ユーモラスな解説をしているみたいへんおもしろい本

□㉟ 窓から外の風景を眺めていた

□㉟ お菓子を交換するやりとり。

□㉟ 決して問い合わせなくても済むといった問題ではない

□㉟ 日々、懸命に努力している

□㉟ 映像の世界にデジタル技術が導いたのは、驚くほどの大画面と…

□㉟ 極端なまでに凝縮した部分に雄弁に語らせる…

□㉟ 空撮のように、「風景」全体を一拳にとらえるときに…

□㉟ 多忙な日々を送る。

□㉟ 道具を大切に扱う。

□㉟ 窓に水滴がつく。

〈宮城→後期〉

□㉟ 友人と公園で遊ぶ。

□㉟ クラスで討論をする。

□㉟ 郵便物を届ける。

□㉟ 新しい学説を唱える。

□㉟ 川の水の豊かで尽きることのない動きに魅了されたことがありますた

〈北海道〉
〈北海道→裁量〉

□㉟ 皆に是非を問う。

□㉟ 哀愁のあるメロディー。

□㉟ 便宜を図る。

□㉟ 身を潜める。

□㉟ かかとが擦れる。

□㉟ 聴衆が多い。

□㉟ 濃霧が立ちこめる。

□㉟ 脈絡のない話。

□㉟ 輝きを増す。

□㉟ 風船が膨らむ。

□㉟ 皆で卒業文集を編む。

□㉟ 名残惜しそうに場を離れる。

□㉟ 水を碎く。

□㉟ 微妙な差がある。

□㉟ 全校生徒の模範となる。

〈岩手〉

□㉟ 友人と公園で遊ぶ。

□㉟ クラスで討論をする。

□㉟ 郵便物を届ける。

□㉟ 新しい学説を唱える。

□㉟ 川の水の豊かで尽きることのない動きに魅了されたことがありますた

〈青森→後期〉

□㉟ 皆に是非を問う。

□㉟ 哀愁のあるメロディー。

□㉟ 便宜を図る。

□㉟ 身を潜める。

□㉟ かかとが擦れる。

□㉟ 聴衆が多い。

□㉟ 濃霧が立ちこめる。

□㉟ 脈絡のない話。

□㉟ 輝きを増す。

□㉟ 風船が膨らむ。

〈福島〉

□㉟ 皆で卒業文集を編む。

□㉟ 名残惜しそうに場を離れる。

□㉟ 水を碎く。

□㉟ 微妙な差がある。

□㉟ 全校生徒の模範となる。

〈茨城〉

□㉟ 友人と公園で遊ぶ。

□㉟ クラスで討論をする。

□㉟ 郵便物を届ける。

□㉟ 新しい学説を唱える。

□㉟ 川の水の豊かで尽きることのない動きに魅了されたことがありますた

□㉟ 皆に是非を問う。

□㉟ 哀愁のあるメロディー。

□㉟ 便宜を図る。

□㉟ 身を潜める。

□㉟ かかとが擦れる。

□㉟ 聴衆が多い。

□㉟ 濃霧が立ちこめる。

□㉟ 脈絡のない話。

□㉟ 輝きを増す。

□㉟ 風船が膨らむ。

□㉟ 皆で卒業文集を編む。

□㉟ 名残惜しそうに場を離れる。

□㉟ 水を碎く。

□㉟ 微妙な差がある。

□㉟ 全校生徒の模範となる。